

夏本番!

江別野菜を 食べよう!

農業のまち えべつ
夏のとれたて江別野菜が食べられます

住宅地が広がる江別ですが、実は農地が4割の農業のまちでもあるということをご存じでしたか？
大消費地、札幌の隣であることを活かし、江別ブランドの小麦の他にもいろいろな作物が作付されています。

特にブロッコリーやレタスは、道内でもトップクラスの作付面積を誇り、夏には生産の本番を迎えます。新鮮な朝採りのブロッコリーはと

*特集に関するお問い合わせは
農業振興課 ☎ 381-1025 まで

ても甘く、市内各直売所で手に入れることができます。スイートコーンの作付も多く、生で食べられる甘さが魅力の品種もあります。また夏バテの解消・疲労回復効果のあるオクラやにんにくも夏におすすめです。
これらの野菜は市内の直売所で新鮮なものを手に入れられるほか、市内スーパーなどで販売されています。また、市内のレストランや居酒屋でも江別野菜を利用したメニューを提供しているところが増えています。ぜひ見つけてみてくださいね。

イベントに参加して江別野菜を満喫しよう♪

もいで味わって大満足♪ 開催日 8月25日(日) 江別野菜たっぷり満喫ツアー

市内の直売所での買い物や、生でも食べられるスイートコーンの収穫体験、農家のおかあさん手作りの昼食、「江別野菜たっぷりカレー」など、地場産野菜の魅力あふれるツアーに参加してみませんか？朝採りブロッコリーのお土産もあります（予定）。

開催日／8月25日(日) 10時～14時30分
定員／25名(先着) 参加費／1,500円
主催／江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会
申込・詳細／8月7日(水)～14日(水)に農業振興課 ☎ 381-1025 (平日9時～17時)

【当日のスケジュール】

時間	会場	内容
10:00	集合：江別市役所前	
10:20～11:10	ふれあい農園きくた	スイートコーン収穫体験(1人2本)
11:25～12:05	直売所：ふれあいの里	★農家の西脇さんから江別野菜についての解説。ブロッコリー1株おみやげ
12:30	昼食交流会(農村環境改善センター)	★農家のかあさん直伝「江別野菜たっぷりカレー」
13:55～14:15	町村農場ミルクガーデン	自由に飲食・買い物など
14:30	解散：江別市役所前	



★農家の西脇幸夫さんから「野菜の選び方や調理法など」いろいろな役立つ情報を教えてもらえます。西脇さんは食育などの活動を通して江別の農業に貢献しています。たくさん質問をしてみてください。



★農家の岡村さん(左ページ上記載)特製「江別野菜たっぷりカレー」は全て江別産にこだわった一品。とてもおいしいと評判ですよ♪

夏野菜のスズメ

豊幌の農家岡村さんに夏野菜の魅力について聞きました！



豊幌の農家
岡村 恵子さん

夏に不足しがちな栄養分が補える！

汗と共に出てしまいがちなビタミンなどを補えるのが夏野菜の魅力の一つ。太陽をいっぱい浴びて育った野菜はビタミンやカリウムなど栄養素が豊富。体への浸透を良くする油でさっといためた後、少しお水を入れて蒸し焼きにするといいですよ。

体を冷ます効果が夏にピッタリ！

トマトやキュウリなど夏野菜には体を冷やす作用を持つものが多いです。暑くて夏バテになってしまいそうなときは、野菜を食べて内側から体温をコントロールできるとよいのではないのでしょうか。

★トマトが嫌いな方も甘くて食べやすい(4~5人分) 岡村さんの簡単レシピ トマトスムージー

- ①ミニトマト7個のへたをとって冷凍する。
- ②凍ったミニトマトをお湯にさっと通して、皮をとる。
- ③ミキサーに、②とはちみつを大さじ2、オレンジジュース 120ml (ミキサーがうまく回らなければ量を足す)を加えて回せば完成！



近頃ではわざわざ札幌から求めに来る人も多い江別野菜。その魅力は「安全・安心・新鮮」でしょうか。市内では直売所などを通して、多くの農家さんが自慢の野菜を提供しています。地場産野菜の魅力を知って、江別野菜をもっととっと普段の料理などに取り入れてみませんか？

人気上昇中！江別の「安全・安心・新鮮」野菜

安全 江別の風は野菜に好都合

江別は風が強く、農作物に悪い湿気や害虫から守ってくれるので使用する農薬の量もおさえられます。農家も農薬や化学肥料の使用を抑え、環境に配慮した農業に取り組んでおり、認証制度エコファーマーの認定農家数は274件に上ります。

安心 農家さんと顔の見える関係

市内には直売所が15か所あり、実際に作っている農家さんと調理法を聞いたりしてコミュニケーションをとることができます。他にも子ども達の食育のため、収穫体験などに農家さんが協力してくれています。

新鮮 近いためとれたてが手に入る

市内生産のものは、配送時間などが短く、新鮮な野菜が手に入りやすいです。野菜も鮮度が命。新鮮なほど栄養素が失われずに食べることができます。

ここでしか手に入らない新鮮野菜もたくさん！ 直売所スタンプラリー

期間
8月1日(木)～
9月30日(月)

生産者と消費者の顔の見える関係を大切に、えべつ町の農産物をもっと身近に感じてもらうため、市内の直売所をラリーポイントに設定したスタンプラリーを開催します。おススメの調理法を紹介している場所もあります。フードマイスターがいる直売所では、野菜の栄養や保存法などについて詳しく聞けるかも。多くの方の参加をお待ちしています！



賞品／特産品詰め合わせ
※内容は変更となる場合があります。

期間／8月1日(木)～9月30日(月)
ラリーポイント／市内直売所(合計9か所。ラリーガイドに記載)。
応募方法／9直売所(A賞)、4直売所(B賞)のスタンプをラリーガイド(応募はがき)に押しつけて郵送。
ラリーガイド配布場所／参加直売所と農業振興課のほか、「えべつアイ」ホームページ(<http://www.ebetsu-eye.net/>)からもダウンロードできます。
景品／抽選でA賞「江別市特産品詰め合わせ」(20名)、B賞「地元農産物詰め合わせ」(50名)を用意。(変更となる場合があります)。
詳細／江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会事務局(農業振興課内 ☎ 381-1025) またはえべつアイ ☎ 384-7200





昨年夏には
8割近くが江別野菜
- 学校給食 -

江別市の学校給食では食と地元農家を結び「新鮮で安全・安心」を基本とした食材の活用を積極的に進めています。

地場産野菜は配送時間も短いため、とても新鮮で歯ごたえや甘みなどが格段に良く、朝採りの野菜がその日のうちに給食に使用されることもあるそうです。

新鮮でおいしい野菜を通して身体に大切なことを学び感謝の心を育むなど、食育の一環としても大事な役割を果たしています。

農家の皆さんの協力があってできるという地場産野菜の学校給食。地場産野菜を食べてすくすく元気いっぱいになってほしいですね。

【詳細】 給食センター対雁調理場 ☎ 383-8550



夏バテにも効果でき面!
江別産にんにくで食欲増進



江別では平成21年に、にんにくの試験栽培が始まりました。平成23年12月には市内13戸の農家を中心として生産部会「野幌にんにく生産部」を組織し、植え付けをはじめとした作業工程の機械化を進め、生産過程を強化しています。

通常手に入るにんにくは、外国産や道外産のものが多くありますが、安心安全の江別産にんにくを使って地元農家を応援してみませんか?

生産部会の代表である荻野新治さんに、にんにくについてお聞きしました。「にんにくの栄養は土の栄養そのもの。だから畑の土から作らないと良いものは育ちません。栽培前の周到的な準備と苦労が必要なので手間がかかりますが、丸々と太ったにんにくを収穫すると、その疲れも飛んでいくんですよ。多くの健康食品は長い間食べることでその効果が現れるのに比べ、にんにくは一口食べるだけでもりもり元気が出てきます。匂いを気にせずどんどん食べて、みんな元気になってほしいね。」とのこと。

平成25年産のにんにくは7月中旬に収穫作業が終わり、現在は出荷に向けて乾燥や調整(皮むきや分割など)が行われているところです。9月頃からのつぼろやさしい直売所や河川防災ステーション農産物直売所、豊菜館夢ぼっけなどで販売される予定です。夏野菜のカレーや炒めものの香りづけに使ってみてはいかがでしょうか。

若い力で頑張っています

JA 道央青年部
江別ブロック

江別の若手農業者の活動

● **グリーンスクール**

将来を担う市内の小学生を対象に、実際に畑へ来てもらい、種まきから草取りなどの農業体験や農業クイズなどを通して、農業の大切さ、食べる喜び、作業の苦勞など農業の今の姿を伝えています。



● **えべつ農業まつり**

地元産の農畜産物が一堂に集まり、販売などを行います。飲食コーナーやステージイベントもあり、ご家族揃って楽しめます。

【内容】 各種農畜産物展示・販売(野菜、生花、乳製品、えぞ但馬牛など)、飲食コーナー、ステージイベント(抽選会)など。

開催日 / 8月31日(土) 10時~15時。雨天決行。

会場 / 市役所北側特設会場

主催 / えべつ農業まつり実行委員会

申込・詳細 / J A 道央江別営農センター営農振興課 ☎ 382-4114



高校卒業後、すぐに就職した清水さんは22歳。JA 青年部にも所属し、江別の農業発展のため積極的に活動しています。

農業高校で学んだことを活かした生産の仕方も試してみたいです。農業まつりでは自慢のレタスも出荷するので楽しみにしててくださいね。

● JA 道央青年部
豊幌の農家

まさしげ
清水 雅成さん (表紙写真)



江別の顔づくり 事業HP
<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/kensetsu/public/index.html>

【詳細】 都心整備課 ☎ 381-11082

共有自転車の色や仕様を決めるアンケートと、当事業の愛称の募集につきまして、多数のご協力をいただき、ありがとうございます。

この事業は、野幌地区の2か所に共有自転車専用駐輪場を設置し、50台の自転車を通勤や通学に共同利用するものです。

なお、サイクルシェアリングは会員登録制となっており、今年度は定員に達しているため、現在、会員の募集は行っておりません。来年度のサイクルシェアリングの会員登録につきましては、1月頃に「広報えべつ」でご案内する予定です。

8月1日から

野幌駅周辺地区で
サイクル
シェアリング開始!

